

2. 施設情報の収集・整理

2-1. 施設情報収集・整理

(1) 上位計画に関する情報の収集・整理

本実施方針策定にあたり、「あきる野市地域防災計画（令和2年3月）」により、あきる野市の市勢および防災計画の概要を確認した。

1) 位置および面積

あきる野市は、都心から西へ約40～50km圏に位置し、東は福生市、羽村市、西は檜原村、奥多摩町、南は八王子市、北は日の出町、青梅市に接している。広がり、東西に18.0km、南北に12.7kmで、面積は73.47km²であり、地目別（平成28年1月1日時点、土地概要調書）にみると、宅地が11.2%、田が0.7%、畑が6.7%、山林が25.3%、その他が56.1%である。

2) 地勢および地形

市の地形は、山地、丘陵地、台地、低地によって構成されている。標高は、西から東に向かって低くなっており、養沢の約1,040mから二宮神社付近の約135mまで約900mの標高差がある。

山地は、市域の西部に大きく広がっており、秋川・養沢川・盆堀川などが流れ、溪谷を形成している。丘陵地は、市域の南に秋川丘陵、北に羽村草花丘陵などが広がっている。台地は、古くから秋留台地と呼ばれ、市街地は主にこの地域に形成されている。低地は、東部の秋川・平井川沿いに広がっている。

3) 土地利用

土地利用の現況をみると、「その他」を除くと山林面積が最も多く、その次が宅地となっている。

表 2-1-1. 土地利用の現況

土地利用の現況（平成28年1月1日、固定資産概要調書より）

	合計	宅地	田	畑	山林	その他
面積 (ha)	7,347.0	822.4	54.3	492.9	1,858.6	4,118.8
構成比 (%)	100.0	11.2	0.7	6.7	25.3	56.1

(注) 非課税地は、その他に含まれています。

出典：あきる野市地域防災計画（令和2年3月）P15

(2) 関連計画に関する情報の収集・整理

1) 全体計画図書・事業計画図書

あきる野市の流域下水道事業は、昭和 56 年 11 月 27 日に都市計画決定され、続いて昭和 58 年 1 月 25 日に事業計画の認可を受けている。

また、公共下水道事業については、合併する以前の旧秋川市と旧五日市町ともに流域下水道計画に合わせ昭和 57 年 12 月 1 日に都市計画決定を行い、昭和 59 年度に多摩川流域下水道秋川処理区関連の公共下水道として下水道法の事業認可を受け、整備を進めている。

現在、市内を流れる中小河川の水質は下水道整備により改善されつつあるが、更なる住民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るため、下水道の早期整備を目指し、積極的に事業を行っている。令和元年度末時点の整備率は 95% である。

一方、雨水整備は平成 24 年度に都市計画道路（秋 3・4・6）整備の進捗等に合わせ、雨水整備事業計画を新規に策定した。

汚水の予定処理区域は、市内の污水管きょ排水系統、流域下水道幹線の位置等から流域下水道と調整して接続箇所を設定し、市内を20処理分区に分割している。

表 2-1-2. 予定処理区域面積（污水）

(単位: ha)

処理分区名	全体計画	事業計画 (既計画)	事業計画 (追加)	事業計画 (今回計画)
あきる野第一ノ谷	179.80	136.77	-	136.77
あきる野第二の一南秋留	34.00	27.10	-	27.10
あきる野第二の二南秋留	104.00	84.62	-	84.62
あきる野第三大塚	243.00	193.32	-	193.32
あきる野第四東秋川	63.00	47.98	-	47.98
あきる野第五菅瀬	309.00	54.01	-	54.01
あきる野第六小宮	95.60	75.07	-	75.07
あきる野第七秋留台	86.00	40.07	-	40.07
あきる野第八平高	261.40	193.69	-	193.69
あきる野第九玉見	122.00	120.10	-	120.10
あきる野第十北伊奈	34.00	32.32	-	32.32
あきる野第十一の一	29.50	1.50	-	1.50
あきる野第十一の二	6.50	-	-	-
あきる野第十一の三	35.60	24.19	-	24.19
あきる野第十一の四	53.30	37.00	-	37.00
あきる野第十一の五	52.80	24.35	-	24.35
あきる野第十一の六	95.90	90.34	-	90.34
あきる野第十一の七	235.40	160.70	-	160.70
あきる野第十二山田	129.20	58.28	-	58.28
日の出第一大久野	2.00	-	-	-
台 計	2,182.00	1,410.71	0.00	1,410.71

出典：あきる野市公共下水道（多摩流域下水道秋川処理区関連）事業計画（変更）協議書 平成30年度（第7回変更）P18

雨水の予定排水区域は、市内を流れる一級河川多摩川・秋川・平井川系統等に分け、地形、河川の右岸・左岸並びに河川への接続位置等を検討して47排水区に分割している。

表 2-1-3. 予定排水区域面積（雨水）

(単位: ha)

排水区名	全体計画	事業計画 (既事業計画)	事業計画 (今回計画)	排水区名	全体計画	事業計画 (既事業計画)	事業計画 (今回計画)
折立	42.00	11.30	11.30	舞知川	131.00	-	-
二宮	36.00	-	-	切欠	33.00	-	-
屋城耕地	16.00	-	-	雪沢	22.00	-	-
尾崎	25.00	-	-	入野沢	24.00	-	-
鯉川右岸	19.00	-	-	五日市中央	42.00	-	-
鯉川左岸	38.00	-	-	樽沢右岸	18.00	-	-
小宮久保	4.00	-	-	樽沢左岸	20.00	-	-
御堂	27.00	-	-	笹谷	20.00	-	-
氷沢川右岸	25.00	-	-	三内川右岸	26.00	-	-
氷沢川左岸	32.00	-	-	三内川左岸	30.00	-	-
高瀬	28.00	-	-	権沢	25.00	-	-
森山	28.00	-	-	増戸	27.00	-	-
三吉野	27.00	-	-	伊奈	73.00	-	-
神明	19.00	-	-	上ノ台	48.00	-	-
瀬戸岡	11.00	-	-	戸倉	32.00	-	-
塚場	79.00	-	-	盆堀川	6.00	-	-
原小宮	36.00	-	-	小和田	28.00	-	-
森ノ根	25.00	-	-	芹沢	11.00	-	-
平沢	21.00	-	-	留原	27.00	-	-
引田	100.00	-	-	天王沢	33.00	-	-
お滝川	125.00	-	-	高尾	19.00	-	-
下沢川	108.00	-	-	網代	22.00	-	-
野辺	21.00	-	-	長岳	2.00	-	-
小川	34.00	-	-	合計	1,645.00	11.30	11.30

出典：あきる野市公共下水道（多摩流域下水道秋川処理区関連）事業計画（変更）協議書 平成30年度（第7回変更）P19

「あきる野市公共下水道（多摩川流域下水道秋川処理区関連）事業計画（変更）協議書 平成27年度」より、図 2-1-1 計画一般図を示す。

2) 災害対策計画

あきる野市においては、令和2年2月に「公共下水道業務継続計画」（以下、「下水道BCP」という。）を策定している。下水道BCPにおいては大規模地震を対象とする下水道部門の業務継続計画を整理している。本実施方針の「3. リスク評価」の検討で、「重要な幹線等」を対象としたため、下水道BCPにある「重要な幹線等」を確認した。

下水道BCPより図2-1-2に重要な幹線等位置図を示す。